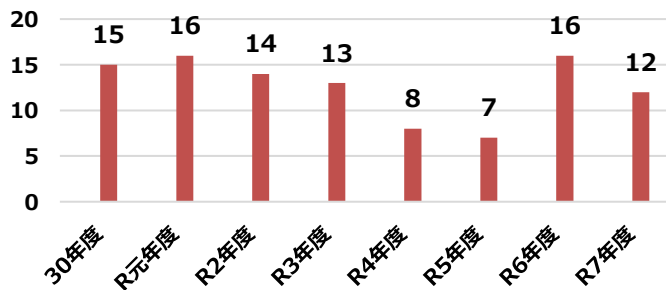


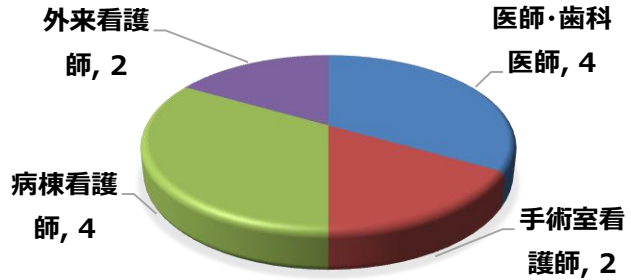
## 2025年度 針刺し・血液体液暴露事故報告

新年度が始まりました。最近はずいぶん暖かくなってきました。もうすぐ北海道も桜が咲く時期になりますね。今年度新採用の方々、久しぶりに当院に赴任された方、これからよろしくお願いします。当院の感染対策のことや最新の感染に関する話題をこのニュースを読んで知っていただけたらと思います。さて、今回は2025年度 針刺し・血液体液暴露事故報告をお届けします。

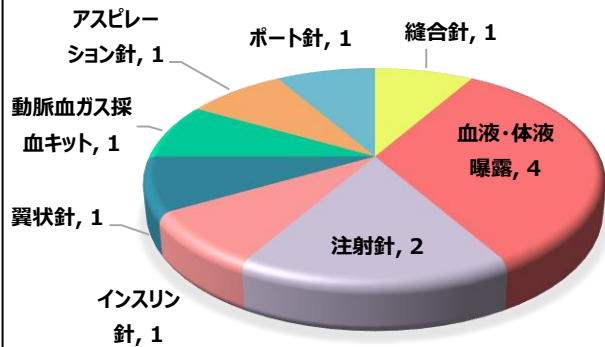
年度別 針刺し事故件数



2025年度 職種別事故発生件数

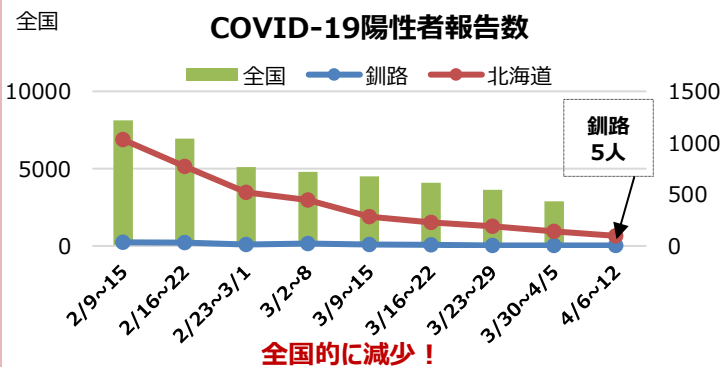


2025年度 原因器材別事故発生件数

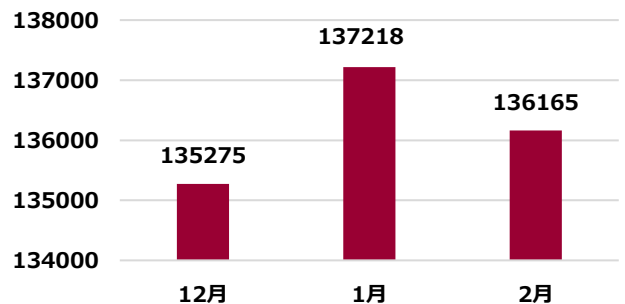


2025年度は目標10件以内としていましたが、12件の事故発生となりました。2024年度が16件だったため4件減少でしたが目標達成には至りませんでした。今年度は医師、看護師のみ事故が発生しています。体液・血液曝露は4件でした。体液曝露や針刺し事故発生時に職員がHB抗体を保有していないことがあり、ワクチンやグロブリン投与が必要になった症例がありました。毎年、5月に実施している職員健診では、感染症の抗体価を調べています。自身のHB抗体があるのか、確認していますか？事故が起こってから、保有していないことに気づいたり、知っていたけど何もなかったことはありませんか？当院ではワクチン接種でも抗体がつかない場合、2回目まではワクチン接種の追加ができます。それ以上の接種は実施しておりません。自身の安全を守るためにも健診結果を必ずご確認ください。事故発生時の対応は院内感染対策マニュアルにフローチャートを掲載していますので、必ず確認してください。2026年度も事故発生10件以内を目標としますので、職員の皆様のご協力をよろしくお願いします。

COVID-19陽性者報告数



2025年度 手指消毒薬使用量



院長先生のコラム再開です。皆さん、院長先生のメッセージをぜひ受け取ってくださいね！



忙しくなると、どうしても忘れがちになる針刺し事故。常に注意することは困難かもしれませんが、忙しい時こそ一息ついて周囲への注意を…

### 新型コロナウイルス感染症対策のお願い

発熱などの有症状時は直接受診することは控え、病院へ連絡してから来院して下さい。当院への受診の際は必ず、マスク着用をお願いします。また、受診時の付き添いの方は1名までとさせていただきます。面会は個々の患者さんの状態に応じて対応しています。陽性の方は症状悪化した場合等は診断を受けた医療機関へご相談下さい。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。